

# 広袴便り

広袴町内会  
会報第10号

発行日  
平成19年1月5日

発行責任者  
広袴町町内会  
吉川 俊雄



## 新年を迎えて 会長 吉川 俊雄

### 会

員の皆様あけましておめでとうございます。平素、会員の皆様には各事業に多大なご支援ご協力をいただき、深く感謝申し上げます。



吉川俊雄会長

さて、近年の自然災害は温暖化の異変なのか集中的な大雨や強風による大災害が多発し、今も不幸な被害の傷跡が残されている一方、児童や高齢者を狙う凶悪犯罪事件が連続して発生するなど、後を絶たない様々な事件、児童を取り巻く不安と恐怖を与えた多難な年でありました。学校、家庭、地域が子供を守る環境づくりにどう取り組んでいくか、なかなかみえてきません。

幸い当町内会においてはここ数年、地域の開発と共に新築住宅が増え続ける大きな躍進を見ることができました。現在六百十五世帯の皆様を迎えた中、各事業

には沢山の参加をいただき訓練やパトロール、清掃美化、文化交流のイベントを盛大に開催することができました。互いに出会い、知り合い、暑い中汗を流し、時には雨が降り途中で中止になることもあるなど、いろいろ起きた思い出として話の輪を作り親睦を深めていただきました。今後とも多くの参画を望むところです。

昨年は特に様々な状況の中、

- ① 侵入盗、空き巣被害や交通事故（自転車）等数件の事件や事故が発生、不幸が多かった。
- ② 平成十八年度から通学区域変更により鶴川三小への入学、新一年生十九名の児童が元気に通学、当面両小学校への並行した児童の通学となる。
- ③ 郵政民営化による簡易保険団体振込み制度（母体町内会）の取り扱いを十月末日で廃止。

など刻々と変化し、これからも「広袴会館」を起点としてさらなる円滑な運営のため町内会規約一部改定見直し（代議員制の導入、会館管理委員選出）の明記他、検討承認を得て参ります。まだまだふくらむ町内会「住んで



良かった広袴」を目標に、お子さんからお年寄りまで「安全安心な街づくり」を目指し、地域全体の皆さんの意識の高揚と活性化を図って参りたいと思います。最後になりますが、皆様のご健勝とご多幸をご祈念申し上げます、新年の挨拶と致します。

## 《鶴連市民運動会》開催

### 平

成十八年十月一日、野津田競技場にて市民運動会が開催されました。広袴町内会からは、子ども会、町内会、消防団総勢百四十名ほどの参加がありました。

当日は朝からどんよりした曇り空。不安の中での始まりでしたが、その後はわいわいとアットホームな雰囲気で行進していきました。「こんなに思いっきり走ったのはウン十年ぶり。きもちいい！」と笑顔で話してくれた子ども会のお母さん。「完走が目標だよ」と言っていて、若い人たちと一緒に八百mを走りきったお父さん。

そんな中、お昼すぎから雨がパラパラ。町内会対抗リレーのみ繰り上げて行うことに。子供達の「参加したい」の声に押されて、なんとか大人の参加者を集め「広袴チーム」誕生。雨の中、みんな頑張って走りきりました。



競技に参加された方、応援に参加された方、ご協力ありがとうございました、お疲れ様でした。このよう

な幅広い年齢層の人が参加する行事は年々減っているようですが、こんな現代にこそ大切な気がします。来年もたくさんの方と笑顔とさわやかな汗を共有できたらと思います。

(文化部 江川)

### 《クリーンアップデイ》秋

**肌** 寒い曇り空の十一月十九日、第二回のクリーンアップデイが行われました。

広袴会館で九時半から各班長さんが軍手とごみ袋を受け取り、掃除がスタートしました。

時間を追うごとに参加者が増えていきました。  
おじいちゃん、  
おばあちゃんから  
小さな子供まで、  
家族総出で掃除を  
していただいた  
方々や、家族を代  
表して掃除をして  
いただいたお父さ  
んやお母さん、特  
に落ち葉の多い広  
袴公園のまわりを  
担当していただ  
いた皆さん、また、  
せせらぎ通りを掃除していただいた皆さん、お疲れ様  
でした。特に外の寒さを感じながらも、たくさんの家



家族総出で

族が掃除をしているのを見て、とても心が温かくなったのは私だけではなかったと思います。

次回も皆さんぜひご参加ください。心がとても温かくなりますよ。たくさん写真を撮りました。「広袴便り」に載せられたのが一部で申し訳ありません。



せせらぎ通りの小川掃除はたいへん

### 《鶴川第二小学校の紹介》

校長 中村 雅子

(梁瀬)

### 来

年度、ご入学を迎えるご家庭の皆様、誠にありがとうございます。教職員一同、ご入学を心からお待ちしております。皆様に、本校の特色の一端をご紹介します。

まだまだ、お伝えしたいことはたくさんありますが、学校便り「鶴二の子われら」やホームページを開設していますので、是非、ご覧ください。

鶴川第二小学校ホームページ

<http://www.nachida-ky.ed.jp/e-tsurukawa2/>

### 《四季折々の美しい草花に囲まれた環境》

がんばり坂を登って、校内にはいると、様々なところに多種多様な植物が息づいています。また、野鳥の巣箱、カブトムシ園、ホタル園など、理科・環境教育

に力を入れていきます。子どもたちが、日々、自然と触れ合い実感を伴った学習をしています。おやじの会の皆様のご協力です。

### 《栄養的な給食》

栄養士さんや調理員さん

が愛情を込めて調理しています。誕生会会食や敬老給食、お花見弁当などもあります。

### 《豊かな感性を育てる教育》

校内は、美しい歌声、楽しい図工作品がたくさんあります。

### 《みんなで交わす気持ちよい挨拶》

子どもたちは、あいさつがとてよくできます。

### 《考える力を育てる教育》

校内研究は算数を中心に。テーマ「自分で学ぶ、みんなで学ぶ」

### 《特別支援教育モデル校》

大人も子どもも、障害への理解を深める努力をしています。



校門から校舎を見る

## 《鶴川第三小学校の紹介》

校長 大原 龍一

# 来

年度四十周年を迎える「鶴川第三小学校」です。現在、児童数三百六十余名、普通学級十二、難聴学級一の合計十三学級です。また、本校を支える教職員スタッフは総勢三十六名です。

今年度より、鶴川第二小学校児童数の増加に伴う通学区域の変更を行い、広袴並びに能ヶ谷地区の一部から本校に児童が通うことになりました。対象は、入学する一年生から漸次ということになります。毎年一年級ずつ増えていく予定です。



グラウンドから校舎を見る

本校教育活動について、いくつか紹介させていただきます。一つ目は、体育活動への「エアロビクス」の導入です。日々の集会活動や体育の授業に取り入れています。また、運動会では全校演技として発表しています。年々子ども達のリズム感や表現力が伸びてきていることを実感します。

二つ目は、「やさしさ」の授業です。総合学習として本校では七年目となります。障がいのある方や高齢者との触れあい、地域の方々との交流を通して「相手

の立場に立つて考えること」「助けたり助けられたりする体験を通して人間のよさに気づかせること」を指しています。

最後に、真光寺川をメインにした全校遠足を実施しています。「地域を知ろう、地域と親しくなろう」と地域学習への契機となることを念じて取り入れていきます。いつもいつも地域の方には多大なるご援助をいただいています。

鶴川第三小学校ホームページ

<http://www.machida-ky.ed.jp/e-tsurukawa3/>



## 《広袴子ども会》の活動

子どもたちが加入している「子ども会」について、青島子ども会会長に一問一答で話をお聞きしました。

Q 子ども会に入会できるのは何歳からですか？

A 小学校入学と同時に加入でき、卒業するまで在籍できます。現在、広袴町内の鶴川第二小学校・鶴川第三小学校・私学小に通学している子どもたち、約百九十名が加入しています。

Q どのような活動をしているのですか？

A 新入生歓迎会やお楽しみ会などの子ども会独自の行事のほか、盆踊りなど町内会の行事にも参加し、行事を通じて会員の親睦を深めています。

最近の活動としては、十二月九日(土)に、鶴川市民センターで「お楽しみ映画鑑賞会」を行いました。たくさんの方に参加していただき、どうもありがとうございました。

Q 子ども会の役員はどのように決めているのですか？

A 毎年二月頃、新五年生の保護者の方で話し合いにより役員を決めています。

Q 活動資金などはどうしているのですか？

A 主に、町内会よりの助成金と皆様にご協力いただいている資源回収の収益金で活動を行っております。

\* 収益金とは、回収量に応じて町田市から頂くとのできる報奨金と、回収業者に有償で引き取ってもらえる新聞・アルミ缶の代金です。

町内の皆様には重ねてのお願いになりますが、子ども会の活動資金確保のため、毎月第二・第四月曜日の資源回収に、是非ご協力をお願いいたします。

子ども会の会員数が多くなるにしたがい、安全面を考慮しながらの行事運営が大変になってきているなどのご苦労もあるそうです。

話を伺いながら、子ども会はずっと私たちの学年を超

えた交流のほか、保護者の方の交流の場にもなっているように感じられました。また、地域の皆様にもあたたかく見守っていただきたいと思います。

(伊藤)



「広袴子ども会」平成十八年度の行事

- ・四月 七日～十一日 集団登校
- ・四月十九日 総会
- ・七月二十四日～二十八日 ラジオ体操(前半)
- ・七月三十日 盆踊り用お花つけ
- ・八月二日・四日 盆踊りの練習
- ・八月五日 町内会盆踊り
- ・八月二十八日～三十一日 ラジオ体操(後半)
- ・九月二十四日 神明社祭礼
- ・十月一日 市民運動会
- ・十二月九日 お楽しみ映画鑑賞会
- ・一月七日 お飾り集め
- ・一月十四日 どんど焼き
- ・二月上旬 次年度役員互選会
- ・三月上旬 六年生・新一年生歓送迎会

特集

広袴を通過していた？鎌倉街道

全

ての道はローマに通ず、という言葉があるようですが、鎌倉街道にもそのような事が言えるのではないのでしょうか。だから鎌倉街道という名前はい



鎌倉甲の道？常念寺脇の切通し

東武士が馳せ参じた道と言われています。現在では詳細な道筋はあきらかではなく、ところどころに遺構が残っているようですが、ほとんど開発の

「上道(かみつみち)」「中道(なかつみち)」「下道(しもつみち)」と呼ばれている三本の道が存在したという事です。その他にも多くの脇道があったのは当然

鎌倉街道という呼び名が出てくるのは、江戸時代の文政年間に編纂された『新編武蔵風土記稿』の中に「鎌倉街道跡残り」とか「鎌倉街道と唱る所あり」など

の文言があり、その頃から鎌倉街道と呼ばれるようになったようです。また鎌倉街道という呼び名が見られるところから、当時すでに幹線道ではなかったと推定されます。

現在、町田市付近の鎌倉街道と呼ばれる道が複数あるようですが、主なるものは府中本町、関戸橋、乞田新大橋、小野路、新袋橋、葉師池、今井谷戸、本町田菅原神社、森野駐在所、鶴野森を結ぶ道路だと言われています。もちろん、現在の鎌倉街道と古道とは一致してはいません。たとえば葉師池付近では今井谷戸、ダリア園脇から七国山、丸山橋を渡って芝溝街道を横断して運動公園脇から、小野路宿の小野神社に出る道



七国山の鎌倉井戸

この他に鎌倉早の道という脇道があったと言われています。それ



この道を鎌倉武士が駆け抜けて行った？

余談ですが、七組脇の急坂を、義経の家来亀井六郎が通ったという言い伝えがあり、この坂を亀井坂と呼んだそうですが、これは片平村の字亀井に抜ける坂という意味ではない

は文字通り緊急の連絡用で、中道と上道を繋ぐために作られたようです。その早の道が広袴を通っていたという話を聞きました。日本地名研究所の金子先生の話では、奈良町、岡上を経て、世田谷通りの矢崎橋から能ヶ谷、広袴へと続く真光寺川沿いの里道がそれだといま



でしようか？  
いずれにしろ、騎馬に乗った鎌倉武士が広袴を駆け抜けていった姿を想像するのは楽しいのではないのでしょうか。

(七組 広瀬)



### ① 広袴俳句同好会

広 袴俳句同好会も御陰様で一年を経過しました。井の中の蛙の拙い句ですが、いろいろなことを勉強させて頂いています。良かったのは、四季の変化に目を向け、辞書を見るようになったことです。



- ・落ち栗をよけて小走る仔犬かな きみとし
- ・子の茶碗栗盛り上がる夕餉かな まさる

- ・ママと呼ぶ子の泣き声や秋祭り しゅう
- ・枯落葉音なく肩にとどまれり まさる
- ・林檎箱信濃の香り運びくる きみとし
- ・台風のためあと露(あらは)山の肌 やえこ
- ・月下美人一夜かぎりの白き花 やえこ
- ・飛びたつて空暗くせり稲雀 なほみ
- ・七五三おてんばの子のすまし顔 ともこ
- ・自転車で欠伸の巡查冬ぬくし しゅん
- ・パシくはへ飛べぬ鈴雀や冬うらら しゅう
- ・冬晴や富士を撮る人列をなす なほみ
- ・冬映の鶯を撮る人冬帽子 しゅん
- ・東雲の茜色なる今朝の冬 ともこ
- ・張りたての雪吊りの縄ゆるびなし みのる



◇毎月 第三木曜日 午後二時から四時  
広袴会館で活動しています。飛び入りで結構ですので気軽に参加下さい。

(世話人 七組 広瀬)

② 絵手紙の会

明けましておめでとう  
 昨年絵がみを通り地域の  
 方々と楽しく絵の会を早く  
 一年目を迎えました  
 どなたにも気軽に楽しく  
 描ける月一回の絵がみの会  
 参加してみませんか  
 ・場所は広袴会館  
 ・毎週水曜日(木) 時間は午前 9:30  
 12:00  
 ・会費は一回1000円  
 ・参加ご希望の方は直接会場の電話  
 (初回は材料等説明致します)  
 筆等も準備致します  
 絵がみの会  
 大崎町田三丁目  
 山野辺富子  
 090  
 1252  
 0789



作品



「ぶどう」湊 貴子



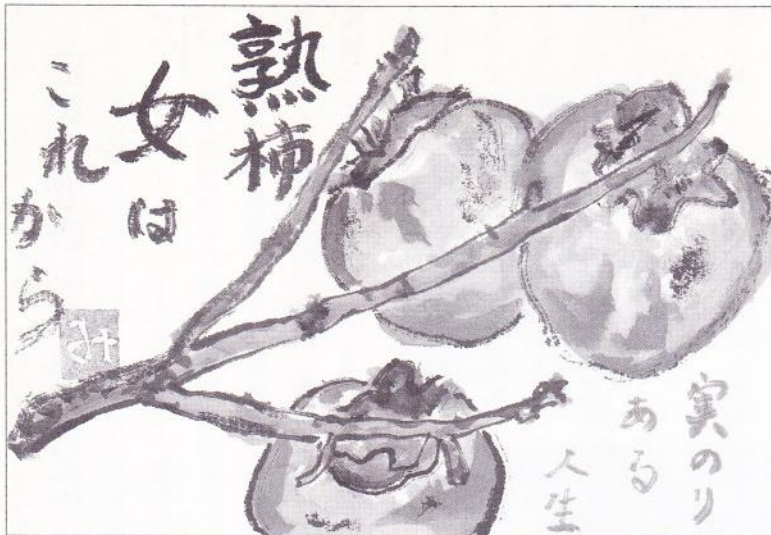
「みかん」大嶋 洋子



「赤い大根」片岡 ともこ



「みかん」小林 裕子



「柿」阿部 美枝子



「ゆり」柴崎 恵子



「柿」寺本 なおみ



「りんご」北村 弥生

### ③ ヨガを楽しむ会

毎 月二回、火曜日の午前中に広袴会館でヨガを楽しむ会でいます。

ヨガは激しい運動ではないので、色々な年代の方に楽しんでもらえます。

初心者の方でも無理のないように参加することができます。小さい子供を

持つお母様達も気軽に参加できるように、子供と一緒にヨガを楽しんでもらっています。

子供がまだ小さくて、なかなかスポーツができないというお母様方にとっても喜ばれています。

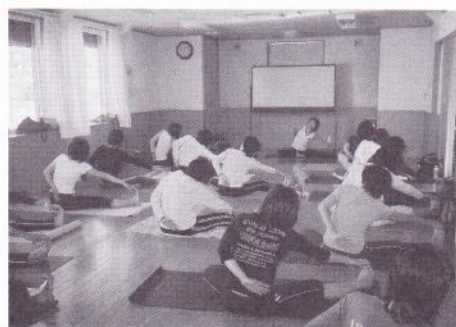
またヨガには体のゆがみを直したり、リラックス効果、デトックス効果(注)もあるといわれています。その効果を高めるため、アロマオイルを熏ぎ、ヒーリング音楽を流しています。

約一時間ほどではありますが、心も体もリラックスでき、ゆったりのんびりした気分になります。

ヨガに興味のある方、初心者でも大歓迎です。私たちと一緒にヨガを楽しんでみませんか。

(注) 身体の中の毒素を抜く、体内浄化を意味します。

(ヨガを楽しむ会 佐藤)



ヨガで心も体もリラックス

# 広楽会が表彰されました

## 平

成十八年九月二十八日、東京中野普門館大ホールで開催された第二十回東京都老人クラブ大会に於いて、東京都老人クラブ連合会会長より老人クラブ活動の推進に専心努力され、その優れた業績は他の模範となるものであると、いう表彰を受賞致しました。

広楽会は昭和五十年二月二十日に結成された会でありませんが、結成以来始めての受賞となりました。これは結成以来緒先輩の方々が苦勞努力され、ここまで築き上げられた結果の賜物であり感謝申し上げます。

この表彰をひとつの機会として、さらにクラブ活動の推進を計るため社会奉仕活動、生きがいを高める活動、健康を進める活動、その他の社会活動を柱とし、幅の広い地域社会に密着した活動に専心努力をしていきます。そのためには新しい会員の方々のお力が必要です。皆様の入会を心からお待ち致しております(六十歳以上)。入会は住所、氏名、生年月日、電話番号をメモしていただき会費二千円をそ



えて広楽会役員にお申し出ください。会の運営は年会費二千円と町田市からの補助金、町内会からの補助金で運営を致しております。

今後とも町内皆様方の暖かいご指導ご支援ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

(広楽会会長 森吾一)



### 訃報 (平成十八年一月~十二月)

- 謹んでご冥福をお祈り致します。
- 十五組B班 鈴木 生人氏 平成十八年 五月ご逝去
  - 十六組A班 佐々木真雄氏 平成十八年 五月ご逝去
  - 六組A班 菊池 大介氏 平成十八年 六月ご逝去
  - 五組B班 北山 新一氏 平成十八年 七月ご逝去
  - 十三組A班 吉田竹三郎氏 平成十八年 七月ご逝去
  - 三組C班 久恒 陽氏 平成十八年 八月ご逝去
  - 十五組A班 小堺ケイ子氏 平成十八年 九月ご逝去
  - 十組B班 西川 文二氏 平成十八年 九月ご逝去
  - 十二組D班 片上 芳男氏 平成十八年 十月ご逝去
  - 九組B班 石井 季芳氏 平成十八年十一月ご逝去
  - 六組A班 深澤 正照氏 平成十八年十一月ご逝去
- (町内会総務部にお届け頂いた方を掲載)

**ヒロちゃん**  
かみかつあさ

1 ヒロちゃん 書初め 始める わよー

2 ママ今年は何んて 書くの? 今年ね

3 良い旅! 家族旅行で 書くのかな

4 世界一周に 挑戦しよう! ヒロちゃんは何に書くの? ケー

イーネ

### 編集後記

あけましておめでとうございます。

今号も会長、鶴川二小・鶴川三小の両校長はじめ、たくさんの方々に協力いただき、発刊に漕ぎつけることができました。ありがとうございました。

私事ですが、昨年の四月からこの「広袴便り」を通して活動させてもらって八ヶ月、いい経験をしたなと思います。盆踊大会の取材もさせてもらったり、防災訓練や防犯パトロール・市民運動会・子供会等々、町内の皆さんが頑張っているのもよくわかりました。なにより自分の班以外の方々と知り会えたことが一番だと思っております。

今号の七組広瀬さんによる「広袴を通っていた? 鎌倉街道」、いかがでしたか?。原稿を受け取って鎌倉武士が通ったというあの写真の道、早速行ってみました。感慨深いというかロマンというか、見る目も変わってきます。皆さんもこの「広袴便り」に記事を書いてみませんか。例えば趣味の自慢? だとか詩だったりとか、ありましたら是非、左の広報部員に声を掛けてください。

本年も広報部員一同頑張っておりますので、「広袴便り」よろしくご愛読お願い致します。

(内村)

広報部長 松田清貴  
編集人 伊藤英理

内村広治 梁瀬和人  
信定孝郎 津志田雅子  
三野祥子  
広瀬俊雄 吉川はるみ  
百瀬千弥子